

共同助成(山形県遊技業協同組合)

「子どもたちをインターネットのトラブルから守る ～寸劇と講話で楽しくわかりやすく学ぶ～」事業

子どもたちがインターネットトラブルに 遭わないように研修会を実施

インターネットで多種多様なサービスを利用する環境に生まれついた、今の子どもたち。便利な反面、トラブルに遭うことも少なくなく、トラブルの内容も多様化している。被害に遭わないよう、インターネットトラブルについて理解促進を図る目的で、山形県で公益活動の発展や育成支援を行うNPOが、小学生を対象に研修会を実施した。



県内小学校、教育機関に配布した啓蒙チラシ



県内の5つの小学校でインターネットトラブルについて理解する研修会を開催

インターネットトラブルの理解促進と 被害の未然防止で子どもたちを守る

山形県における自発的、主体的な公益活動の発展を目指し、県民・企業・行政の協働を促進するとともに、地域の公共的な課題に対応し、多様で自立した地域社会の実現につながる活動の育成支援を行うことを目的に設立された「山形創造NPO支援ネットワーク」。

同法人では、県内の小学生および保護者、教職員を対象に、普及が著しいインターネットでのトラブルについての理解促進を図り、被害を未然に防ぐことで子どもたちの心を守り、健全な育成支援をするための研修会を実施した。山形県内の小学校では、まだインターネットトラブルが少ないものの、被害がまったくないわけではなく、数は少ないものの実際に被害にあっている子どもたちもいるという。そんな子どもたちを一人でも減らすために、小学校のうちから

子どもたち、保護者、教職員がインターネットトラブルについて理解し、インターネットを使う際のルールを作り、それを習慣化させるなど、被害の予防対策をすることを目的に、2018年10月から12月にかけて、県内の5つの小学校で計7回の研修会が行われた。

報道関係者や自治体職員なども含め、7回の研修会には計522名の参加者数があったが、同団体では5～7月に実行委員会を開催して細部を調整するとともに、8～9月に研修会で行われる寸劇の練習会を行い、より理解しやすいものになるように工夫を重ね、研修会の本番に臨んだ。また、県内の小学校でインターネットトラブル防止の授業などを行う際に役立ててもらったり、県民の理解を進めることを目的に、研修会の模様を収めた活動報告書900部、啓蒙チラシ3,000部を作成し、県内小学校、教育機関、公民館・コミュニティセンター、市町村などに配布した。

寸劇上演、意見交換、弁護士講話の 3部で構成された研修会を実施する

研修会は全体で3部構成になっていて、第1部では子どもがインターネットのトラブルで困ってしまった事例を紹介するため、「寸劇による問題提起」を行い、参加者に理解を深めてもらう一方、その対処法を考えるように促した。第2部では参加者(小学生、保護者)に4、5人のグループになってもらい、寸劇で演じられたケースの問題点や対処法についてグループで話し合い、それぞれの意見をグループごとに発表して共有する「意見交換」を行った。第3部では、寸劇で演じられたインターネットトラブルの実例を弁護士が法的に解説し、意見交換で出された意見の講評もしながら、インターネットトラブルの問題点や対処法について話す「弁護士による講話」があった。

研修会を実施した同法人は、「寸劇を見ているときの子どもたちの生き生きとした表情や笑顔、グループに分かれ

て様々な意見を出し合ったり、それを元気に発表している様子、弁護士の講話を真剣に聞いている表情など、子どもたちの様々な表情を見ることができたことが、この事業を通じての一番の喜びだった」と話す。

また、後日、研修会を実施した小学校を訪問した際、「研修会後に振り返り学習をした」「学級会で研修会の内容が話題となった」「来年も研修会を行ってほしい」などの意見が寄せられ、今回の事業の意義について再認識するとともに、子どもたちをインターネットのトラブルから守る活動を今後も継続していくための計画を立てているという。

山形県遊技業協同組合より

インターネットやSNSは便利である一方、トラブルやいじめの原因になりえるので、子どもたちにその危険性を学んでもらうことは重要だと思い、助成させていただきました。活動の広がりを期待しています。



弁護士による講話を聞く小学生



インターネットトラブルをわかりやすく理解するための寸劇

助成団体:特定非営利活動法人 山形創造NPO支援ネットワーク <http://www.shien-net.or.jp/>



研修会を実施した小学校から大変高い評価をいただきました

インターネットトラブルの研修はどの学校でも不可避で、何回か実施しているようですが、当団体の研修の評判がよかったのは、寸劇、グループ討議、弁護士の講話という構成が新鮮で、小学生にも飽きることなく、楽しい研修となる工夫をした結果だったと感じております。貴機構からの助成を受けることができたから実現できたことで、ありがとうございました。

特定非営利活動法人 山形創造NPO支援ネットワーク
代表理事 杉山 宏行さん